

カクサプ KACSUP

KAC 支持構造の展示企画（プレイベント）
運営実態の明示

5月	三須研一展 / Blanc 賞 5/1~5/29
6月	高木眞展 / 昭和蔵賞 6/1~6/29
7月	カヤート展 7/1~7/31
8月	カクサプ展 8/1~8/31
9月	Kac selection 2016~ 9/1~9/30
10月	萱アートコンペ 2021 展 10/2~10/24
11月	ハウス M+KAC 展 Adjusting

秋の萱アートコンペのプレイベントとして位置づけられる、晩春初夏からのギャラリー Blanc での、各種企画展において、本展開催間際の 9 月には、これまでの受賞作家作品から選出した「KAC selection 2016~」展を開催を予定しています。その手前 8 月に、当該コンペプロジェクトの大きな特異性である、審査員、実行委員、など、萱アートコンペを支える人間が、作家性に富んでいる特徴を持っていることから、かれらによる作品展を行い、これをプレイベント化させ、当該アートコンペ展の認識、理解、活性を促します。本年度第 1 回目は、萱アートコンペ実行委員の、伊藤倫氏が、詳細を率先してアートディレクションを行い牽引します。

これまで、審査員各位には、当該コンペ本展期間中に、応募者作品展示と切り離した差別的壁面での作品展示のご協力をしていただいたことがありましたが、場所性や審査員各位のご都合もあり、その展開は充分ではなかった経緯があります。

審査員全てに依頼強要できるものではない上、現行の実行委員諸氏は、作家性を持っている者が少なくないという実践構造事情を鑑みて、少数精鋭にて運営維持する全体を健やかに明示する透明性を示す機会として、このプレイベントを設置することにいたしました。展示スペース対象は、ギャラリー Blanc（+ 蔵）となります。

加えて、前述した「KAC selection 2016~」展示および KAC21 審査後、審査員各位及び実行委員による対談イベント「KAC21 の審査を終えて」（仮称）を開催（当日非公開・アーカイブ後日公開）し、アートコンペ本展初日イベント「授賞式」以降の本展への一般観客の集客を図ることを追記しておきます。

自治体や企業などが運営母体となるコンペの場合、審査員を外注し、運営は一般の人間が執り行うことがほとんどであるので、当該コンペ構造の特徴を外に示すことは、誰にとっても吝かではない筈であり、むしろ当該企画の持続可能性を健全に実践する手法と考えております。